

事例から学ぶ、未就学児施設運営者のための

クライシス(危機)予防と対応策 セミナー



申込はこちら



未就学児施設にとって不可欠なのは、急速に変化する社会に合った「今」の戦略に基づいて園と職員を守り、園の価値を上げていくことです。鍵は、「起こり得る最悪の結果を見越した対策」と、「何が起きても慌てない対応」。理事長、園長を対象にした本セミナーで危機対応の基本を身につけましょう！

【 講師 】

宇於崎裕美: クライシス・コミュニケーションの実務者。

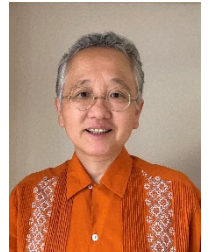
失敗学会理事。(有)エンカツ社

※失敗学とは、世間のあらゆる失敗(事件・事故等)の原因を究明し再発を防止するための学問

柴田洋平: 未就学児施設に特化した法律支援。

レーヴ法律事務所 弁護士。保育士

掛札逸美: 心理学博士。保育の安全研究・教育センター



【 方法 】 リモート開催 (Zoom 使用。質疑応答を活発にするため、見逃し配信なし)

【 日程 】 申し込みは期ごと。好評の場合は内容を改変し、来年度も開催します。

第1期: 1日目/10月16日(月) 午後4時~7時(終了)

2日目/11月20日(月) 午後4時~7時(終了)

- ・保育中の園児の死亡/脳障害事故の場合
- ・過度な「特別扱い」を保護者や園に要求してくる場合(例: 食事、ケガの予防等)
- ・自治体が過度な多機能化を園に要求している場合

第2期：1日目／12月18日(月) 午後4時～7時

2日目／2024年1月22日(月) 午後4時～7時

1日目に3つの場合の概論を扱い、2日目でさらに深く議論します(以降も同じ)

- ・園児に対する不適切な保育、暴行、盗撮等(園が把握していた／していなかった場合)
- ・園関係者(理事長から非正規職員まで)の不祥事、職員の多数離職等
- ・情報漏洩(誤送信や記憶媒体紛失)、アレルギー食材誤食等のヒューマン・エラー事故

第3期：1日目／2024年2月26日(月) 午後4時～7時

2日目／2024年3月11日(月) 午後4時～7時

- ・子どもが保育時間中に居所不明になった場合
- ・保育中に起きたケガの扱いと予後について保護者が追及してきた場合
- ・保護者や近隣住民が誹謗中傷を拡散、評価サイト掲載、自治体通報等した場合
- ・自然災害による被害の場合

【 構成 】

発生時のクライシス・コミュニケーションやダメージ・コントロール、法的解釈や対応、事前のリスク・コミュニケーションやリスク回避策を、事例をもとに3者がそれぞれに解説するシンポジウム方式。各日とも、最低1時間は質疑応答と議論(チャットによる匿名の質問可)

【 対象 】未就学児施設の施設長、法人の理事長や危機管理担当者など権限を有する人

Zoom 上で園名や本名を表示する必要はありません

1期の最小催行人数は20人。上限40人程度

★受講は1園または1法人あたり1人。同法人や同企業内の園長が複数受講する場合、上限は3人。受講希望がこれより多い場合、下の※をご検討ください。

【 受講料 】1期あたり、出席1人あたり 12,000円(税込)

【 申し込み 】冒頭の QR コードまたは、 bit.ly/3E6pZ28 から

※地域の団体主催で法人対象に、あるいは法人や企業の主催で園長対象に特別プログラムで実施することもできます。法人や企業の主催の場合、実際に起きた過去の事案について見直しを行い、改善方法や再発防止策を検討することも可能です。別途お問い合わせください。